

戸締り安心システム[ミモット]
mimott
クレセントセンサー
APW330 / APW331 / フレミング J
エピソードⅡ NEO / エピソードⅡ NEO-R /
エピソードⅡ NEO-B / エピソード /
エピソードⅡ 防火窓 GNEO /
エピソードⅡ 防火窓 GNEO-R /
防火窓Gシリーズ アルミ複層

改訂 ・エピソードⅡ 防火窓を追加しました。

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は、必ず施工される方にお渡しください。
本体に同梱の組立・施工説明書を併せて参照してください。
- 本説明書は、「戸締り安心システム[ミモット]クレセントセンサー」の施工について説明しています。
- 防火商品は、防火設備として国土交通大臣の個別認定を受けた商品です。
組み立て業者様に、必ず施工上の注意事項を確認したうえで、施工を行ってください。
- 部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。

本書内の表記

- 商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

警告／注意／お願い

表 記	意 味
 警 告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注 意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表 記	意 味	表 記	意 味
 改訂	商品や作業の変更点	 シーリング材	必ずシーリングをする箇所
 チェック!	作業するうえで必要な情報	 電動ドライバー禁止	電動ドライバーの使用禁止
 ポイント	知っておくと便利な情報	 電気工事	電気工事士の資格が必要な作業

- 一部を除き、本書内の単位は「mm」で表示しています。

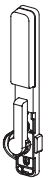
安全にお取扱いいただくために

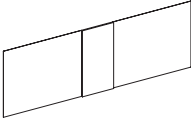
-  **注 意**
- 施工の際は、必ず同梱部品を使用してください。
性能に影響を及ぼすおそれがあるだけでなく、認定仕様以外の部品を使用すると大臣認定仕様不適合となるおそれがあります。
 - 本説明書記載以外の加工、施工など、改造を行わないでください。
性能に影響を及ぼすおそれがあるだけでなく、大臣認定仕様不適合となるおそれがあります。
 - 所定のねじを使用し、最後まで締め付けてください。
締め付け不良は、思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - 商品が破損、変形しないよう、取り扱いには十分注意してください。
破損、変形した商品を取り付けた場合、思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - 取り付け前の商品に直射日光が当たり高温になるような場所に放置しないでください。反ったり、変形したりした場合、思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - 誤って窓や網戸、部品、工具類を落下させないようにご注意ください。
 - 2階など高所での作業の際、窓から身を乗り出したり、誤って落下したりしないようにご注意ください。

- お願い**
- 商品表面にキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。
キズがつくと、商品の腐食につながるおそれがあります。
 - 清掃が必要な場合は、中性洗剤(1～2%の水溶液)を使用してください。
酸・アルカリ・塩素系の洗剤液は、商品の腐食につながるおそれがあります。
 - 塩素系薬品(次亜塩素酸ナトリウムを含む漂白剤・カビ取り剤など)を使用した場合、必ず清潔な布や紙で水拭きしてください。
表面に付着したまま放置されると、変色するおそれがあります。
付着した場合は、すみやかに洗い落としてください。

-  **チェック!**
- 作業を行う際は、作業に適した服装で、保護具(保護帽、安全帯、眼・耳・手・足の保護具)を着用し、安全に作業を行ってください。
 - 作業場所の整理整頓を行うとともに、安全確保を行ってください。
 - 部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。
 - 受信機の設置やペアリング設定などについては、受信機同梱の取扱説明書、または製品購入サイト(<http://tojimari.ykkap.co.jp/shop>)をご参照ください。
商品に関するご相談・お問い合わせは、建築・設計関係者様「ミモット」専用コールセンターまで 一般のお客様
- 受付時間 月～土 9:00～17:00
(日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)
-  **0120-560-720**

同梱一覧

番 号		㍷	㍻	㍽
姿 図			上  下 	
品 名		クレセントセンサー	ねじカバーセット	カラー
個 数	6K-16050	1	1	2
	6K-16051			－
	6K-16052			
備 考		－	－	エピソードⅡ NEO、 エピソードⅡ NEO-B、 エピソードⅡ NEO-R、 エピソードで使します

番 号		㍿	㍿
姿 図			－
品 名		両面テープ	施工説明書
個 数	6K-16050	1	1
	6K-16051		
	6K-16052		
備 考		使用する場合は、両面テープの使い方(－7－参照)を確認してください	－

作業に必要な工具

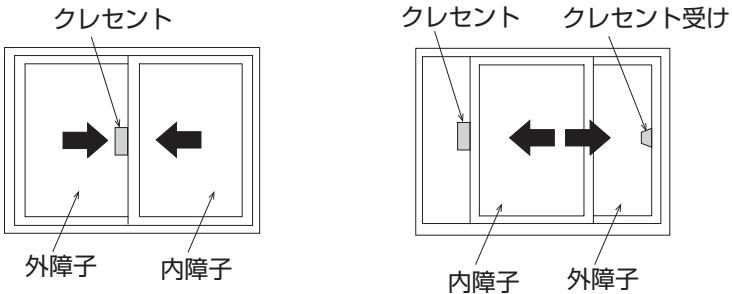
品 名	プラスドライバー	マイナスドライバー
姿 図		

クレセントの取りはずし

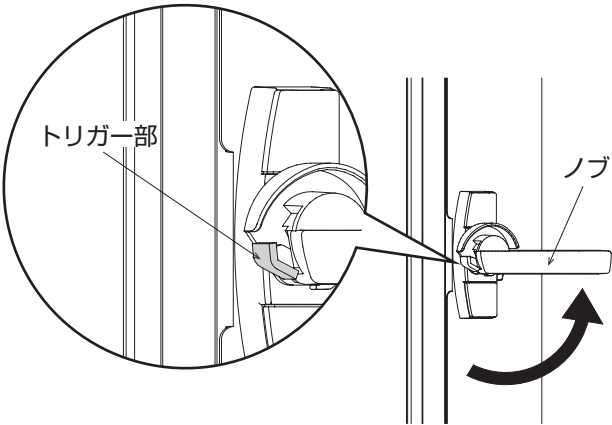


本説明書はエピソードⅡ（右勝手）で説明しています。

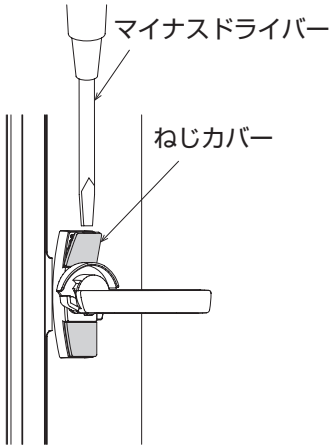
1 クレセントの取りはずしができるように外障子と内障子を行き違いさせてください。



2 クレセントのノブを90° まわしてください。
空かけ防止付クレセントの場合は、トリガー部を押しながらクレセントのノブをまわしてください。



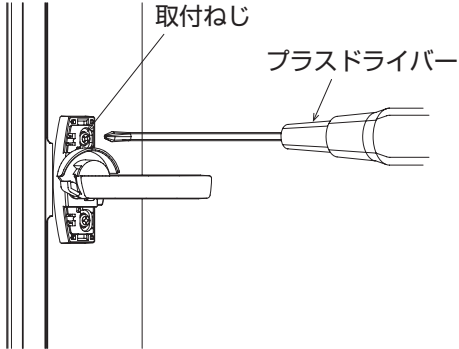
3 ねじカバーの溝にマイナスドライバーの先端を差し込み、上下のねじカバーをはずしてください。



4 プラスドライバーで取付ねじをゆるめてクレセントをはずしてください。



・取付ねじはなくさないでください。
クレセントセンサー取り付けで再度使用します。



クレセントセンサーの取り付け



お願い

・対象商品によって使用する部品、取り付け方法が異なります。
本説明書の内容を十分ご理解のうえ、指示を守って商品をお取り扱いください。

クレセントセンサーの取り付け



改訂

APW330 / APW331 / フレミング J

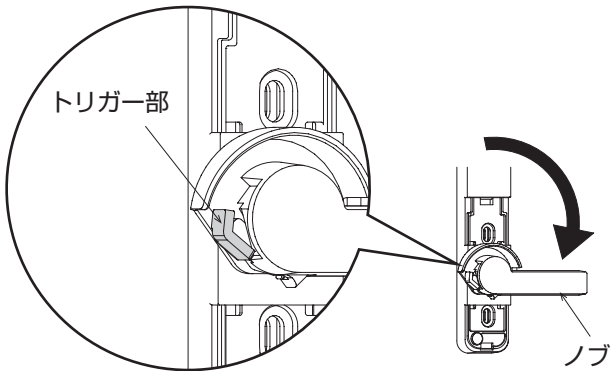
エピソードⅡ 防火窓 GNEO

エピソードⅡ 防火窓 GNEO-R

防火窓Gシリーズ アルミ複層

図はフレミング J（右勝手）で説明しています。

1 トリガー部を押しながらクレセントセンサーのノブを90° まわしてください。



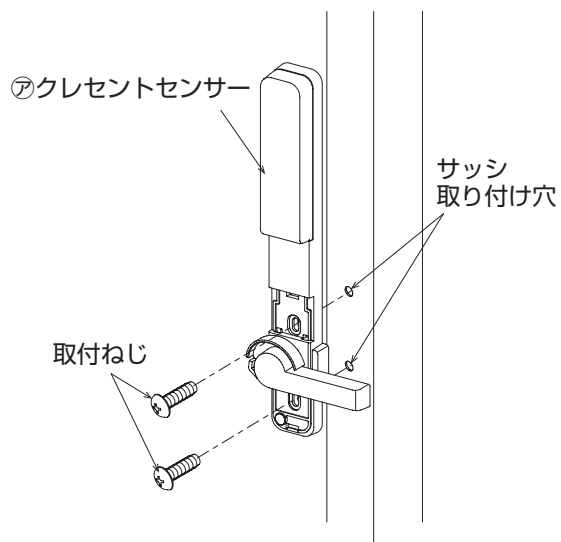
クレセントセンサーの取り付け（つづき）



2 クレセントセンサーの取り付け穴をサッシ取り付け穴にあわせ、プラスドライバーで取付ねじを締め込んでください。



- 取付ねじは「クレセントの取りはずし」（-3-参照）で、はずしたねじを再度使用してください。



エピソードⅡ NEO

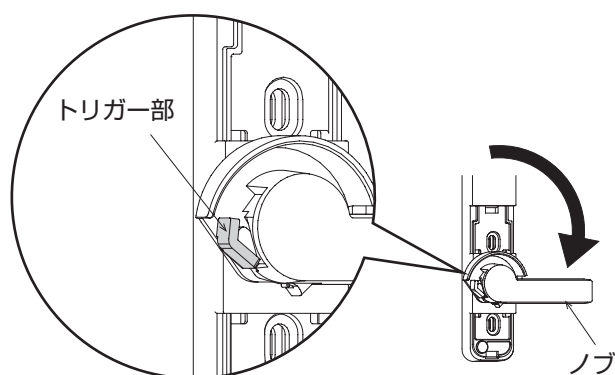
エピソードⅡ NEO-B

エピソードⅡ NEO-R

エピソード

図はエピソードⅡ（右勝手）で説明しています。

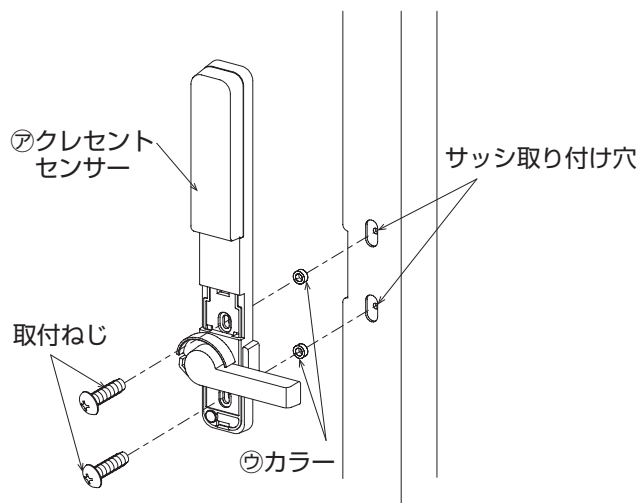
1 トリガー部を押しながらクレセントセンサーのノブを90° まわしてください。



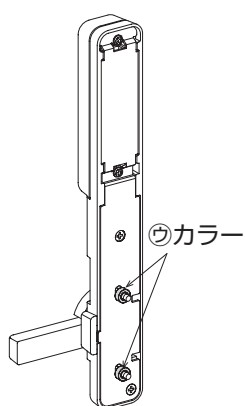
2 クレセントセンサーの取り付け穴とカラーをサッシ取り付け穴にあわせ、プラスドライバーで取付ねじを締め込んでください。



- 取付ねじは「クレセントの取りはずし」（-3-参照）で、はずしたねじを再度使用してください。



- あらかじめ取付ねじをクレセントセンサーの取り付け穴に差し込み、カラーを通しておくと、取り付け作業がしやすくなります。



クレセントセンサーと受けの調整

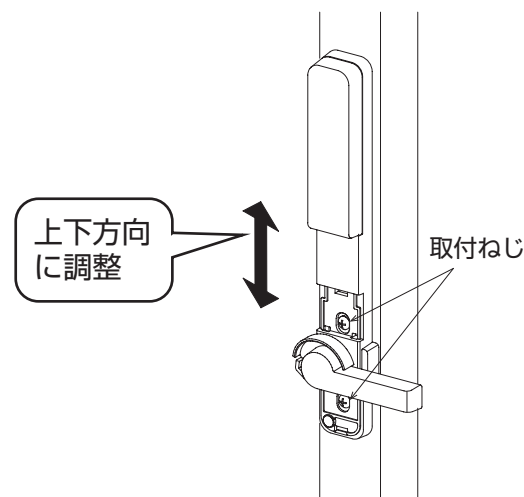


1 障子を閉じてクレセントのノブをまわし、スムーズに操作できることを確認してください。

かじりなどで操作が重く感じる場合は、下記の手順を参照し、部品の調整を行ってください。

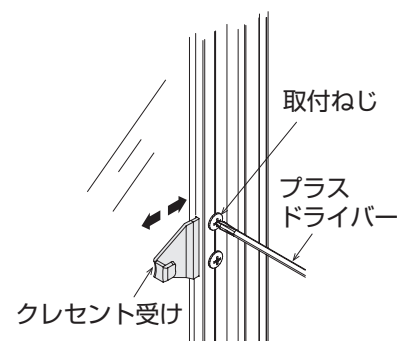
クレセントセンサーの高さ調整

- ① プラスドライバーで取付ねじをゆるめてください。
- ② クレセントセンサーの位置を上下に調整してください。
- ③ 調整後、プラスドライバーで取付ねじを締めてください。



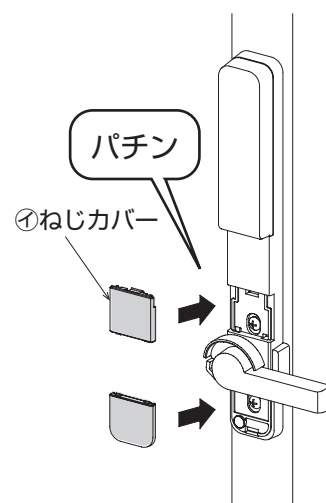
クレセント受けの調整

- ① プラスドライバーでクレセント受けの取付ねじをゆるめてください。
- ② クレセント受けの位置を左右に調整してください。
- ③ 調整後、プラスドライバーで取付ねじを締めてください。



ねじカバーの取り付け

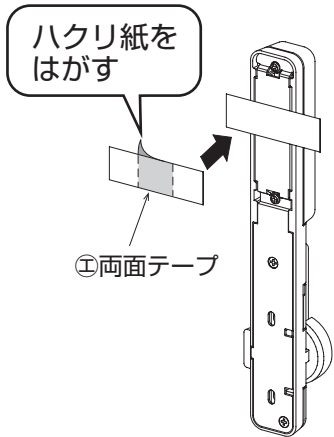
1 ねじカバーをパチンと音が鳴るまでしっかり取り付けてください。



両面テープの使い方

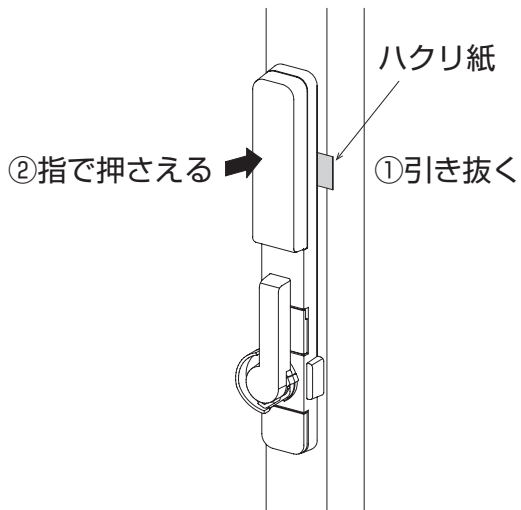
取り付け後、クレセントセンサーとサッシの間に大きなすき間がある場合は、同梱の両面テープを使用して、クレセントセンサーを貼り付けて固定してください。

1 クレセントセンサーの裏側に両面テープを貼り付けてください。



2 「クレセントセンサーの取り付け」（－4－～－6－参照）、「ねじカバーの取り付け」（－6－参照）にしたがって、クレセントセンサーとねじカバーを取り付けてください。

3 ハクリ紙を抜き取り、クレセントセンサー上部をしっかりと押さえつけて貼り付けてください。



4 障子を閉じてクレセントのノブをまわし、スムーズに操作できることを確認してください。